令和4年度
こどもの森すぽらうと12月号
湯浅 彩花

給食 12月のだより

今年も瞬く間に過ぎていき、あっという間に残りひと月となりました。もう12月、やっと12月…保護者の皆様にとってはどのような1年でしたでしょうか。クリスマスにお正月休みと、楽しみがいっぱいの12月。うんと冷える日もありますが、今年最後まで元気いっぱい過ごしていけたらと思います。

おしらせ

12月のお弁当日は、12/14(水)です。お弁当の準備をよろしくお願いします。寒くなってきたので保冷剤は不要ですが、しっかり加熱する、冷めてから詰めるなど食中毒にはご注意下さい。冬でも要注意!! 安全上ピック、つまようじのご使用はご遠慮下さい。はし、フォークなどお忘れなく!

11月のようす

11月の3,4,5才児の調理は「ぎょうざ作り」でした。さくらさんがキャベツ、ニラなどを切って、お肉とまぜてぎょうざの中身を作り、みんなで計200個のぎょうざを作りました。残った中身で小さいハンバーグを作っていましたが、ぎょうざもミニハンバーグも全部ペロリと完食でした♥♥ 私も、できたぎょうざを味見させてもらいましたが、とってもおいしかったです✨ お店や冷食で食べることはありますが、手作りぎょうざはしばらく食べていなかったので、改めて手作りのよさを感じることができました!!

園では、そしゃく、えんげが上手に出来るようになるために、食材を工夫したり大きさ、硬さに気をつけながら給食を提供しています。私が毎年この時期になるとメニューに入れるのが「手羽元」です。2～5才まで提供していますが毎年みんな上手に食べるところがなくなるくらい食べていますよ✨ よく噛むことも、かぶりついて豪快に食べるのもあごの発達に大事なこと♥ 「手羽元」オススメですよ

食べ物記念日②

12/28 年越しうどん

すぽらうと恒例おやつになった「年越しうどん」毎年12/28の保育納めの日に出しています。保育園ではそばの提供ができないため、うどんです。「一年の苦労や厄災をさっぱり断ち切って新年を迎える」という意味があり庶民のささやかな願いや思いが込められた縁起物です。園でもおいしくいただきたいと思います。

食べ物記念日①

12/22 冬至

24節気の一つで1年で最も夜が長く昼が短い日です。冬至は太陽の力が一番弱まった日であり、この日を境に再び力が甦ってくるという前向きな意味合いを含んでいます。かぼちゃを食べて栄養を付け、身体を温めるゆず湯に入り、無病息災を願いながら、寒い冬を乗りきる知恵だそうです。すぽらうとでは、22日当日にかぼちゃとゆずを使ったメニューを提供しています。もりもり食べて、みんなで無病息災を願いたいと思います。